F SPORT PARTS (TRD)

MS303−53007
パフォーマンスダンパー® セット

取付・取扱要領書

この度はＩＳ用パフォーマンスダンパー®セットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書は本製品の取り付け、 取り扱いについての要領と注意を記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、 正しい取り付け、 取り扱いを実施してください。
「PERFORMANCE DAMPER ／パフォーマンスダンパー」 はヤマハ発動機 （株） の登録商標です。

● 本商品は未登録車への取り付けは出来ません、取り付けは車両登録後に行ってください
● 本商品の取り付け作業・部品交換は、必ず専門の整備工場で行ってください
● 本商品の取り付け作業・部品交換は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

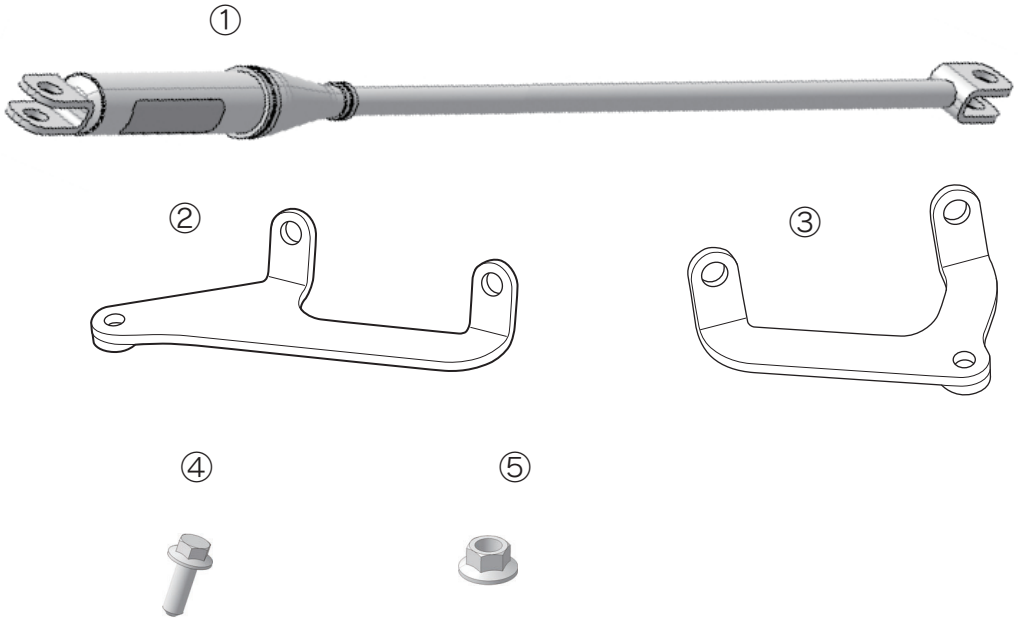
■品番・適合車種（リヤ側のみの取付け作業になります）

品　番	適　合	型　式	備　考
MS303-53007	IS300h	AVE30	

■構成部品

	部　品　名	品　番	数量	備　考	
①	リヤパフォーマンスダンパー		1	L=821.5mm	
②	リヤダンパーBRKT RH		1	t=6.0mm	
③	リヤダンパーBRKT LH		1	t=6.0mm	
④	フランジボルト	91552-B1040	2	M10×P1.25×L40	レクサス純正部品
⑤	フランジナット	94151-81041	2	M10×P1.25	レクサス純正部品

■ 構成部品図



■ 目次

１．適合・構成部品・構成部品図……1
２．取付けに必要な工具・保護具・消耗品……2
３．取付け取扱上のご注意……2
４．ＴＲＤパフォーマンスダンパー取付け要領……3
５．取付け後の確認・点検……3

■ 取付けに必要な工具

一般工具・トルクレンチ、

■ 取付けに必要な保護具・消耗品

保護メガネ、軍手、保護シート、保護テープ

■ 取付け・取扱い上のご注意

警告	この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
注意	この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと人が傷害を負ったり、物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。

アドバイス	スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⃠	してはいけない行為
❗	必ずおこなっていただくこと

警告

⃠ 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。
破損や事故の原因になります。

❗ 取付け作業は、必ずエンジンが冷えていることを確認してください。
エンジンルーム、マフラーが熱いとヤケドをするおそれがあります。

❗ 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行なってください。車両が予期せずに動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。

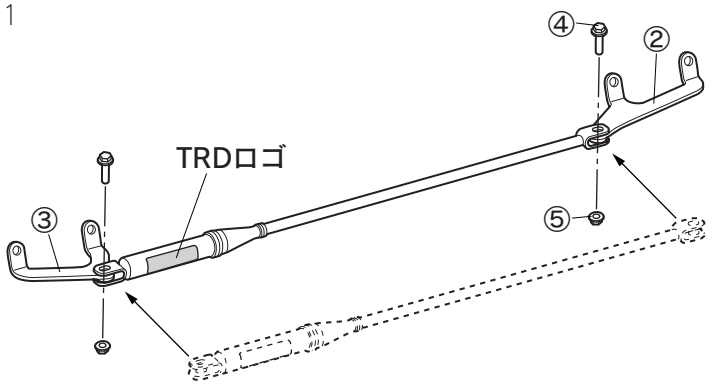
❗ 取付けの際は、指定トルクに従って、取付けボルト・ナット類を締付けてください。
取付け時に緩みがあると徐々に緩んで、脱落などにより事故を招くおそれがあります。
また締付トルクが過大だとネジが破損するおそれがあります。

❗ 取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。
干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。
そのまま走行すると破損や故障の原因となります。

❗ 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。
取付け部分や本体に、変形や破損、故障が生じる場合があります。
必ず、自動車整備工場にて点検を受けてください。

❗ 本商品取付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。
そのまま走行を続けますと、重大な事故や破損の原因となる場合があります。
整備工場にて点検を受けてください。

図 1

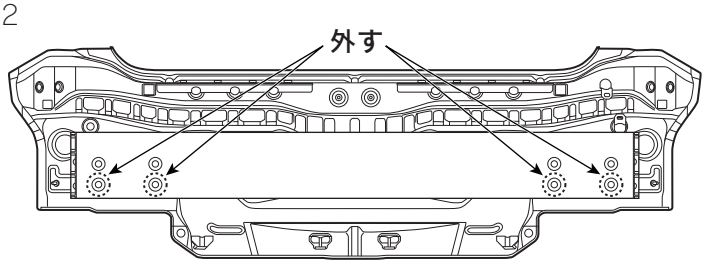


パフォーマンスダンパーの取付け。

1. 図１で示すようにリヤパフォーマンスダンパー両端に構成品②③の BRKTを入れ、上側より④のボルトを挿入し、⑤のナットで**仮締め**する。

⚠注意
・パフォーマンスダンパーはシリンダー部をＬＨ側にし、ＴＲＤロゴマークが後向きとなるように組付けて下さい。

図 2

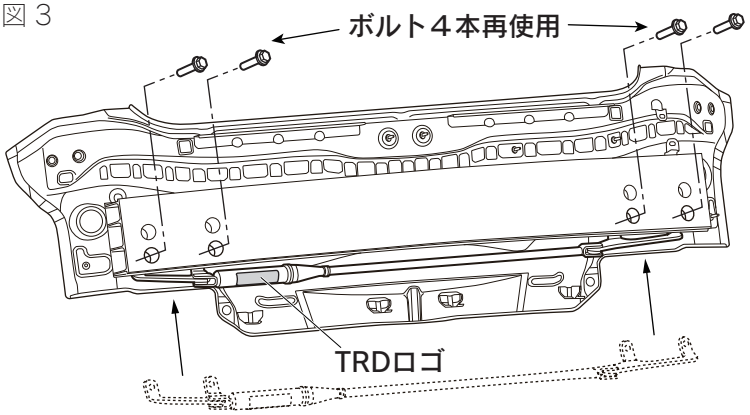


２.修理書に従ってバンパーカバーとエネルギーアブソーバーを取外し、リーンホースメントを止めているボルト下側各２本を取外す

※図はHV車を示してます。
ガゾリン車はリーンホースメントの形状が図と異なります。

⚠注意
・外したボルトは再使用します。

図 3



３.作業１で組付けたパフォーマンスダンパー&BRKTを図３のようにリーンホースメント下側ボルト部に取付け２０Ｎ･ｍで締付ける。

ブラケット＆締結部の本締付け。

１.車両を作業ピット又は乗上式プレートリフトに移動し、サスペンションに車重が掛かった状態にしBRKTの取付けトルクを再確認する。

２.Ｆｒ･Ｒｒ共にパフォーマンスダンパーとBRKTの締結部を**４０Ｎ･ｍ**で締付ける。

⚠注意
・バンパーカバーの内部になる為、再確認が困難になります。確実に締付けて下さい。

車両の復元

修理書に従い、エネルギーアブソーバーとリヤバンパーカバーを復元する。

■　取付け後の確認・点検

・取付け作業により各部の灯火類・センサー等の再設定・調整が必要な場合があります
該当車両の修理書に従い、作業を行ってください。
・取付け後、数キロの走行を行い、異音等がないことを確認する。

株式会社トヨタカスタマイジング＆ディベロップメント
ＴＲＤ商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
https://www.trdparts.jp/